

地学協働に係る講演会

演題：『私たちは何を、
なぜ学ぶのか』



令和5年7月18日(火) 13:25~

○地学協働に係る講演会 開催内容

- ◎主 旨：変動する社会の中で、生徒が様々な社会課題に向き合い、当事者意識を持って自らの生き方やこれからの地域社会の在り方について考える機会を創出する。
- ◎日 時：令和5年7月18日(火) 13：25～15：15
- ◎会 場：北海道上ノ国高等学校 体育館
(檜山郡上ノ国町字大留351番地)
- ◎演 題：『私たちは何を、なぜ学ぶのか』
- ◎講 師：株式会社Prima Pinguino 代表取締役・
産業能率大学経営学部教授 藤岡 慎二 氏
- ◎参加者：上ノ国高等学校 生徒及び教職員
保護者、教育関係者、上ノ国町関係者、地域住民 約35名

○講演会の様子



アイスブレイクとして行われた課題解決体験



藤岡氏の講演を真剣に聴く生徒達



地域で活躍されている方によるディスカッション



生徒の保護者や町関係者も講演会を聴講

○何を学ぶのか

知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう人間性。

○なぜ学ぶのか

自由が実現できる社会を作り自由に生きる力を育むため。

○講演を終えて

- ・地域の諸問題は決して他人事ではないことを実感した。受身にならず、自分の言葉で考え、整理していききたい。（生徒）
- ・高校生の熱気は、町を変える力を持っている。今回の講演を通して、学校の中でも、町の中でも活躍してほしい。（教員）
- ・探究学習を通じた町の魅力化に可能性を感じた。若い人の意見をもらって町を発展させていきたい。（町関係者）